2024年度

学生募集要項

総合入試（B）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、選抜方法等が変更になる場合があります。
変更があった場合には本学ホームページにて告知いたしますので、必ずご確認ください。

〇この「学生募集要項」には出願から入学手続完了までのすべての事項を
　記載しています。
〇総合入試（B）以外の学生募集要項は別ファイルとなっています。
〇この学生募集要項は2024年度入試用です。

TOHO UNIVERSITY NATURE LIFE MAN

東邦大学 理学部

目　　次

■理学部

建学の精神、教育の理念 …… 理 1 ページ
アドミッション・ポリシー …… 理 2
カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー …… 理 6
理学部入試概要2024 …… 理 7
総合入試に関する説明について …… 理 8
その他制度について …… 理 8
総合入試（B） …… 理 9
納付金 …… 理16

■薬学部・理学部・健康科学部共通

出願上の注意 …… 薬・理・健 1 ページ
Web出願の流れ …… 薬・理・健 2
受験上の注意 …… 薬・理・健 6
受験上の配慮および修学上の配慮希望について …… 薬・理・健 6
合格発表について …… 薬・理・健 7
合否案内の利用上の注意 …… 薬・理・健 7
インターネットによる合否確認の方法 …… 薬・理・健 7
習志野キャンパス試験場案内 …… 薬・理・健 9

■出願関係用紙

建　学　の　精　神

「自然・生命・人間」

教　育　の　理　念

「自然に対する畏敬の念を持ち、生命の尊厳を自覚し、人間の謙虚な心を原点として、かけがえのない自然と人間を守るための、豊かな人間性と均衡のとれた知識・技能を育成する」

理　学　部

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

【理学部の教育目標と学びの過程】

東邦大学理学部は、建学の精神に基づき、自然・生命・人間を探究する過程を通して社会に貢献する科学人を育てることを目標としています。この目標のもと、自然科学の基礎から学際分野までの教育ができるように、理学部に化学科、生物学科、物理学科、生物分子科学科、情報科学科、生命圏環境科学科を置いています。また、自然科学や生命科学の学習を通して教員あるいは臨床検査技師として社会に貢献したいと考えている人のために、教員養成課程と臨床検査技師課程も設置しています。

科学人を目指す学びは次の通りです。

⑴　１年次より専門科目と教養教育科目をバランスよく学びます。専門科目を基礎から先端の発展的な分野まで段階的・系統的に学ぶことで、知識・技能を習得するだけでなく科学的な探究心・思考力・批判力を身につけます。その結果として、科学人としての基盤と応用力を自分のものにすることができます。

⑵　卒業研究を視野に入れた実験･実習および演習を重視したカリキュラムで学びます。これらの学習を通して、主体的に学ぶ力や他者と協力して課題を解決する力を伸ばすことができます。

⑶　豊富な教養教育科目を学ぶことで、探究心・思考力・批判力を伸ばし、専門と関連する分野から科学全体を見渡せる力に高めます。また、外国語を含む読み書きの力を伸ばし、コミュニケーション能力や多様性を受け入れる態度、リーダーシップならびに社会と協調して社会に対して責任を果たす態度を身につけることができます。

⑷　１年次より教員養成課程において、中学校および高等学校の教員になるために必要な科目を学ぶことができます。

⑸　化学科、生物学科、生物分子科学科、生命圏環境科学科では、３年次より臨床検査技師課程に属して、臨床検査技師になるために必要な科目を学ぶことができます。

【期待する入学者像】

科学人を目指す学びのために理学部が求める入学者は、次のような資質を持つ人です。

⑴　高等学校等において基本的な科目の内容を理解し有機的に活用できる人

⑵　理学を学ぶうえでの基礎となる数学や理科を深く論理的に理解している人

⑶　問題解決のために主体的・積極的に取り組むことができる人

⑷　講義や演習、実験・実習に意欲的・積極的に取り組むことができる人

⑸　基本的なコミュニケーション力を身につけている人

【入学試験の基本方針】

学力の三要素のうち、「知識・技能」については、専門分野の学習に必要な基礎学力を高等学校の教育課程において十分に習得していることを重視します。「思考力・判断力・表現力」については、高等学校の学習において身につけた知識を関連づけながら問題を解決する力や自分の考えを文章や数式等で表現する力を評価します。「主体性・多様性・協働性」については、コミュニケーションに必要な基礎的な力と主体的に物事に取り組む姿勢や意欲を評価します。これらの方針のもと、各学科の特性に応じて適切な方法で一般入試（A・B・C)、共通テスト利用入試（前期・前期＋・後期)、総合入試（A・B)、推薦入試（指定校制・公募制）を実施します。

化学科

【化学科の求める入学者】

化学は、原子、分子、およびその集合体に基づく物質の学問である。化学は自然科学のなかで他分野との境界領域がもっとも広がっている学問分野であり、基幹的役割を担っている。したがって、化学科では講義、演習、実験を重視したカリキュラムを組むことによって基礎力の涵養を図るとともに、さらに豊富な応用力を持つ国際的に活躍できる人材の育成を目指している。自然科学における化学の重要性を十分理解し、実験を通して新たな発見や創造を成し遂げる気概を持つ学生を求める。

【入学者選抜の基本方針】
◆総合入試（A）
総合入試（A）では二段階選抜を行う。第一次選考として、化学を学ぶうえで必要な基礎学力、適性、意欲、関心、経験等について、調査書、志望理由書、その他の資料によって総合的に評価する。第二次選考は、第一次選考合格者に対して、学力調査と面接試験を行い、入学後の修学に必要とされる最低限の基礎知識や考え方が定着しているか、知識・技能を活用する思考力・表現力があるか、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習できるか、について総合的に評価する。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】
入学後は、化学科では豊富な講義、演習、学生実験のカリキュラムが用意されている。これらを理解するためには、化学に加えて、物理および数学を学習しておくことが望ましい。また、自然科学の世界で共通言語になっている英語の素養を十分身につけておくことは必須である。

生物学科

【生物学科の求める入学者】
「生物と生命現象を、分子レベルから地球環境までの広い視野で教育研究すること」を理念にしており、生物の多様性や様々な生命現象に強い興味を持ち、創造性豊かな科学人となる学生を求める。

【入学者選抜の基本方針】
生物学科では、一般入試（A・B・C）のほか、共通テスト利用入試（前期・前期＋・後期）、推薦入試（指定校制）、総合入試（A・B）を実施し、多様で特色のある背景を持つ人材の受け入れを目指している。生物学科の入学試験では、教科筆記試験、大学入学共通テスト、調査書、面接等を組み合わせて、学力の三要素を含んだ志願者の能力や資質を総合的に評価する。すなわち、大学で生物学を学ぶのに必要十分な知識・技能、それらを基盤として答えがひとつに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力、これらのもとになる主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ能力を評価する。

◆総合入試（A・B）
生物学を学ぶうえでの必要な基礎的能力、適性、意欲、関心、経験等について総合的に評価する。志望理由書、調査書、その他の資料を評価して第一次選考を行い、合格者に対して第二次選考を行う。第二次選考では基礎学力の確認や志望理由書、調査書、その他の資料に関する質問を行い、生物学を学ぶために必要な基礎的能力、適性、意欲、関心、経験等について総合的に評価する。 総合入試（A）は、第一次選考・第二次選考を通して、学力の三要素を総合的に評価する一方、総合入試（B）は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を重視して評価する。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】
入学後は、分子生物学から生態学に至る様々な分野の教育を受けることになる。したがって、生物基礎ならびに生物の全範囲を学んでおく必要がある。また、理系教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くことができる日本語力、および自然科学の世界で共通言語になっている英語の素養を身につけておくことが重要である。

生物分子科学科

【生物分子科学科の求める入学者】
理学部の教育研究目的を価値あるものと認め、「自然・生命・人間」に対する畏敬の念を持ち、かつ、生命現象を実験や観察を通して分子レベルで理解したいという強い意欲を持つ者。学習を通じて社会の中での科学の役割を理解し、常識ある社会人として成長したいと考えている者。

【入学者選抜の基本方針】
◆総合入試（A・B）
総合入試（A・B）では、第一次書類選考として、出願要件を満たしている者について、高等学校の学習の到達度、社会活動、主体的に学ぶ態度等を多面的な観点から評価する。第二次選考では、学力調査と面接試験を行い、大学で学習するのに必要な基礎知識や思考力を評価する。志望理由が論理的か、協調性･主体性を持って学習する能力があるかを判断し、第一次選考の結果と総合して合否を決定する。学力の三要素全てを総合的に評価する。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】

◆知識

入学後は化学と生物学の両方を学ぶことになるので、高等学校の化学、および、生物の基礎事項を理解して、教科書の内容に沿った問題に解答できる能力を身につけていること。また、英語の教科書や文献を読んで必要な情報を得るために、基礎的な文法を充分身につけておくことが望ましい。

◆技能

学習課題を解決するために様々な情報を収集することが必要となるため、本やインターネットを用いて調べる習慣が求められる。実験や観察を通して理解したことを伝える能力、論理的なものの考え方、および、日本語で表現する能力を有することが望ましい。

◆態度

多様な文化背景や価値観を持つ人々と協働して作業できること。「自然・生命・人間」に対する畏敬の念を持ち、身につけた科学リテラシーの社会への還元を厭わない態度。社会で生きる「市民」として成長したいと願う気持ちを持ち続けることが望まれる。

物理学科

【物理学科の求める入学者】

物理学は自然界の普遍的な法則を探究する、自然科学の中で最も基礎的な学問の一つである。本学科では、物理的思考に基づいて自然の仕組みを深く理解しようとする意欲を持つとともに、自然に対する畏敬の念を抱いて科学および社会の発展に貢献できる学生を求める。

【入学者選抜の基本方針】

物理学科では、多様な入試区分で学力の三要素（①基礎的・基本的な知識・技能、②知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度）を下記のように評価している。

◆総合入試（A・B）

物理学を学ぶ強い意欲を持ち、学力の三要素をバランスよく備えた者を、筆記試験とは相補的な方法で選抜する。第一次選考においては、高等学校の学習の到達度、志望理由の論理性、主体的に学ぶ態度等を、提出書類（調査書、志望理由書等）により評価する。次に第二次選考においては、大学での修学に必要な基礎知識、思考力、判断力、表現力、協調性、主体性等を、面接試験により評価する。第一次選考および第二次選考の結果を総合して合否を判定する。

学力の三要素の評価配分：①～③全てを総合的に評価する。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】

大学で学ぶ物理学では、微積分やベクトルをはじめとする数学が重要な役割を果たすので、高校数学においてこれらの内容の習得に努めてほしい。また、大学では、「答えがひとつではない問題」や「誰も答えを知らない問題」に取り組むこともあるので、解法や公式を単に暗記するのではなく、それらの背後にある考え方や根拠を理解することにも取り組んでほしい。

情報科学科

【情報科学科の求める入学者】

情報科学科では、多種多様な情報をコンピュータで扱う方法を体系的に学ぶ。コンピュータ上での情報のふるまいを数理科学的に理解し、解析するために、その基礎となる純粋数学や応用数学を学ぶ。それとともに、コンピュータの仕組みやプログラミングの技術等を学び、メディア処理、生命情報処理、医療情報処理、データサイエンス等の応用分野へとつなげる。情報科学科のカリキュラムを通して、数理の基礎力と情報処理の応用力を兼ね備えた中学高校教員、高度な情報科学が求められる分野で活躍できる技術者の育成を目指す。本学科では、数学や情報科学に強い興味を持ち、学科の学修目標を達成し得る学力を有する学生を求める。

【入学者選抜の基本方針】

◆総合入試（A・B）

本学への入学を強く志望し、かつ出願要件を満たしている者について面接試験を行う。情報科学科での修学に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」の学力の三要素を、調査書および面接試験で総合的に評価する。特に、高等学校で学んだ数学の理解度を重視している。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】

第一に、数学をはじめとする各科目に関して、高等学校で学んだ内容をしっかりと身につけておくことである。さらに、大学で情報科学を学ぶうえで望ましいのは、①数学的な考え方ができること、②様々なことに興味を持っていること、③「なぜ」と問う心を持っていること、である。数学は情報科学を支える基礎であり、その考え方を自在に使える必要がある。また、情報科学は様々な面で応用することによって価値が生まれる。日常のことや社会のできごとに広く興味を持つことが必要である。情報科学を何かに応用しようとするとき、その対象の原理を問うて情報科学を適用することになる。したがって、現象の裏に潜む「なぜ」に関心を持っていることが望まれる。いずれの能力も、大学入学後にさらに磨くことになるが、入学までに、数学の様々な証明を書く、様々な分野の科学啓蒙書を読む、現象の裏に潜む「なぜ」を考える、等を心がけてほしい。

生命圏環境科学科

【生命圏環境科学科の求める入学者】

本学科の理念は、「文理融合の環境科学をもとにして、様々な環境問題の解決に取り組み、持続可能な社会の構築を目指す」ことである。この理念を理解して、専門的知識・技術の習得に励み、思考力・判断力、コミュニケーション能力を涵養しながら、学科の学修目標を達成し得る入学者を求める。

【入学者選抜の基本方針】

◆総合入試（A・B）

環境問題に対する意識が高く、学力の三要素をバランスよく備えている入学者を選抜する。A・Bに分けて実施する。A・Bともに第一次選考は志望理由書、調査書、その他の資料等の書類審査を行い、「主体性」および「知識・技能」を判定する。第一次選考の合格者に対しては第二次選考を行う。第二次選考では、理系科目の基礎的知識に関する口頭試問に加え、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性を評価する。一次と二次の選考試験結果を点数化して最終判定する。

【東邦大学入学までに身につけてほしいこと】

⑴　大学へのブリッジ学修

環境科学は総合科学なので、様々な分野を幅広く学んでおくことが有用である。その準備として、高校で学んだ理科の基礎知識を自分の頭で再構築し、また、地理歴史や公民等についても興味ある内容は復習し直しておくことが必要である。さらには、自ら進んで環境関連の本を読み、環境問題に対する興味と学修意欲を高めておいてほしい。

⑵　コミュニケーション能力の涵養

環境問題を考えていくうえでは様々な意見を集約･調整していく必要があるので、コミュニケーション能力が必要不可欠である。そのために、マスメディア等を活用して、様々な情報を収集・整理する力、他の人の意見を正確に理解する力、自分の意見を分かりやすく表現する力を養う努力を積極的に行ってほしい。

⑶　自校の理解

本学の建学の精神「自然・生命・人間」が意味することを深く理解し、そのもとで学んだ成果を社会で実践していくには、自校を充分に理解しておくことが重要である。そのために、額田晋著『自然・生命・人間』を読むことを勧める。Web版は以下のホームページからダウンロード可能である：https://www.toho-u.ac.jp/corporation/policy/web_spirit.html

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

東邦大学理学部は、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた要件をそれぞれの学生が満たすことを目標として、教育を実施します。

教育の体系

６つの専門学科は、それぞれが定める教育課程（カリキュラム）に基づいて授業を実施します。専門学科によっては、更に異なるカリキュラムを持つ複数のコースに分かれます。それぞれのカリキュラムは、専門学科によらず共通した教養教育科目、専門学科ごとに提供する専門科目、および臨床検査技師課程・教員養成課程の提供する資格取得のための科目から構成され、講義・実験・演習・実習、卒業研究等の科目の実施によって、教育目標を達成します。

教育内容

それぞれの専門学科が定めるカリキュラム・ポリシーによって学科のカリキュラムが作成され、実施されます。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

自然・生命・人間の理念を達成するために行動する科学人を育む

東邦大学理学部では、建学の理念に基づき、自然・生命・人間を探究する過程を通して、社会に貢献する「科学人」を育てます。科学人の基礎的な要件は次の点に要約されます。

1. 十分な知識・技能と、科学的な探究心・思考力・批判力をもつ
2. 主体的に学ぶ力をもつ
3. 他者と協力して課題を解決する力をもつ

東邦大学理学部は、原則４年以上在学して所定の履修課程を修了し、上記の教育目標に到達したものに対して、学士（理学）の学位を授与します。

科学人の要件の詳細項目

1. 十分な知識・技能と、科学的な探究心・思考力・批判力をもつ
    - 十分な知識・技能とは
        - 専門分野における十分な基礎知識・基本技能
        - 関連する分野における概括的な基礎知識・基本技能
    - 科学的な探究心・思考力・批判力とは
        - 根拠に基づいて科学的な推論を行い、結論を導く能力
        - 根拠を求めて、科学的な手法で実験・実証を計画・実行する能力
        - 常に問題を科学的に分析・解釈しようとし、そのための科学的探究を試みる態度
2. 主体的に学ぶ力をもつ
    - 主体的に学ぶ力
        - 問題を多角的に把握し、問題解決に必要な知識・技能を同定し、不足する知識・技能を自覚し、自ら獲得できる力
3. 他者と協力して課題を解決する力をもつ
    - チーム・仲間と協働して解決する能力
        - コミュニケーション能力・リーダーシップ、外国語を含む文章の読み書き能力
        - 問題解決のために積極的に他者と協働する態度
        - 多様性を受け入れる態度
    - 社会と協調し、科学の役割を理解し、社会に対して責任を果たす態度
        - 科学的倫理をわきまえていること
        - 自然に対する畏敬の念、生命の尊重、人間としての謙虚な心をもつこと

理学部入試概要2024

◆募集人員・出願期間・試験日程一覧

試験区分	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
総合入試（A）	化学科　約８名* 生物学科　約18名 生物分子科学科　約17名 物理学科　約12名 情報科学科　約13名 生命圏環境科学科　約16名	2023年９月１日㈮ ～９月８日㈮必着	一次：書類選考 二次：９月23日（土祝）	一次：９月19日㈫ 二次：10月２日㈪ 最終合格発表 ：11月１日㈬	11月８日㈬
総合入試（B）		2023年10月３日㈫ ～10月12日㈭必着	一次：書類選考 二次：10月28日㈯	一次：10月21日㈯ 二次：11月６日㈪	11月13日㈪

＊化学科は総合入試（A）のみ実施

◆複数の学科・試験区分への出願について

・同一試験区分で複数の学科への出願はできません。

・総合入試（B）の合格者は推薦入試、一般入試、共通テスト利用入試への出願はできません。

◆出願書類提出先

〒274-8510　千葉県船橋市三山２－２－１　東邦大学習志野学事部入試広報課

出願は郵送（簡易書留）で締切日必着。

◆入試に関する問い合わせ先

東邦大学習志野学事部入試広報課　電話　047-472-0666　平日９：00～17：00　土曜日９：00～13：00

日曜日、祝日および８月９日㈬、８月10日㈭は問い合わせの受け付けを行いません。

◆試験場

東邦大学習志野キャンパス

◆出願書類一覧　（○印：要提出　△印：該当者のみ提出）

	Ｗｅｂ志願票（A4で印刷）	志望理由書（A4で印刷）	調査書	略歴書（A4で印刷）	その他の資料
総合入試（A）	○	○	○	△	△
総合入試（B）	○	○	○	△	△

出願書類の詳細は、各試験区分のページで確認してください。

◆総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明を土曜キャンパス見学会、オープンキャンパス、オンライン入試説明会内で他の入試区分の説明と併せて行います。

出席は必須ではありませんが、選考方法などについて説明しますので総合入試（A・B）志願者はできるだけいずれかに出席してください。

詳細については東邦大学ホームページに掲載します。
https://www.toho-u.ac.jp/sci/info_exam/ao/detail.html

※新型コロナウイルス感染症の影響でイベントについて変更となる可能性があります。
必ず本学ホームページで情報を確認の上、ご参加ください。

◆その他制度について

◎スカラシップ（奨学金）制度

スカラシップ（奨学金）制度は、一般入試(A)、一般入試(B)、共通テスト利用入試（前期）、共通テスト利用入試（前期＋）、共通テスト利用入試（後期）の成績優秀者に対して１年次のみ最高100万円を給付する制度です。

総合入試（A・B）での入学者は、入学後に大学入試センター発行の成績通知書を提出することにより、スカラシップ（奨学金）の受給審査を受けることができます。

スカラシップ（奨学金）を希望する方は、あらかじめ各自で大学入学共通テストへ出願し、受験することが必要となります。大学入学共通テスト出願時に必ず成績通知の申込みを行い、受領した通知は、各自で保管してください。大学入学共通テストの検定料および成績通知手数料等は本人負担となります。

申請期間：2024年４月15日(月)～2024年５月７日(火)
申請場所：東邦大学習志野学事部入試広報課
審査方法：提出された成績通知書をもとに、共通テスト利用入試（前期）、共通テスト利用入試（前期＋）、共通テスト利用入試（後期）の配点方法を用いて審査する。審査は無料。

◎早期卒業制度

生物学科、生物分子科学科、物理学科で実施している制度です。学科の指定する条件を満たしていれば、３年または３年半で卒業することができます。また、本学大学院理学研究科には秋季入学制度があるので、３年半で卒業後、直ちに大学院に進学し、研究を始めることができます。

◎入学前教育

本学部では、総合入試（A・B）第二次選考合格者に対して入学前教育を実施します。

総合入試（B）　理学部

※各学科のページ（理11～15ページ）も必ず確認してください。また、総合入試（B）で本学理学部の複数の学科に出願することはできません。

1．実施学科・募集人員

理７ページを確認してください。

2．出願資格

⑴　出願する学科の教育方針をよく理解し入学を強く希望する者

⑵　次のいずれかの項目を満たしていること

ⅰ）高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者および2024年３月卒業見込みの者
ⅱ）通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年３月修了見込みの者
ⅲ）高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
　ａ）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
　ｂ）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
　ｃ）文部科学大臣の指定した者
　ｄ）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
　ｅ）その他、相当の年齢に達し、かつ本学において高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

⑶　入学を確約できる者（専願）

⑷　各学科が定める以下の条件を満たしていること

生　物　学　科：「生物基礎」を履修しており、さらに、「生物」を履修していることが望ましい。
生物分子科学科：「数学」、「理科」、「外国語」の３教科の学習成績の状況の平均（小数点以下第２位を四捨五入）が3.0以上であること。ただし、理数を履修している場合は、理数の各科目を理科と数学に分け、それぞれの教科の科目とみなして計算すること。
物　理　学　科：特になし。
情 報 科 学 科：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」またはこれらの科目に準じた科目をすべて履修していること、あるいは、実用数学技能検定（数検）２級以上に合格（１次、２次とも）していること。なお高等学校卒業程度認定試験合格者については、実用数学技能検定（数検）２級以上に合格（１次、２次とも）していることをもって、出願資格を満たすものとする。
生命圏環境科学科：全体の学習成績の状況、あるいは「数学」、「理科」、「外国語」の３教科の学習成績の状況の平均（小数点以下第２位四捨五入）が3.0以上であること。ただし、理数を履修している場合は理数の各科目を理科と数学に分け、それぞれの科目とみなして計算すること。

⑸　卒業生・在学生関係者の出願について

本学(※)卒業生および在学生の血族２親等以内に該当し、上記⑴～⑷の出願資格を満たした者は、出願をもって第一次選考を合格とします。なお出願に際しては、受験生と本学卒業生または在学生との続柄が証明できる書類を別途提出していただきます。詳細は理10ページの「出願書類と入学検定料」を確認してください。
（※）東邦大学５学部および東邦大学大学院４研究科のほか、東邦大学医療短期大学・東邦大学佐倉看護専門学校など各学部前身の学校を含む（ただし付属の中高は除く）。

⑹　科学グランプリ成績優秀者の出願について

上記⑷の条件にかかわらず、高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者および2024年３月卒業見込みの者、または通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年３月修了見込みの者であって、かつ、科学グランプリ成績優秀者（以下の該当者）は、出願をもって第一次選考を合格とします。

日本数学オリンピック…予選Aランクの者およびBランクの者
化学グランプリ…一次選考の上位50％の者
日本生物学オリンピック…予選の上位25％の者
日本情報オリンピック…予選Aランクの者およびBランクの者
全国物理コンテスト「物理チャレンジ」…第２チャレンジ進出者
日本地学オリンピック…予選での正答率が60％以上の者

3．出願手続

⑴　出願期間：2023年10月３日㈫から10月12日㈭まで（締切日必着）
⑵　出願期間：薬・理・健２～５ページの「Web出願の流れ」を参照し、出願書類はすべて郵送（簡易書留）してください。

4．出願書類と入学検定料　（○印：要提出　△印：該当者のみ提出）

学　科	Web志願票	志望理由書	調査書	略歴書	その他の資料
生　物　学　科	○	○	○	△＊1	△
生物分子科学科	○	○	○	―	△
物　理　学　科	○	○	○	―	△
情　報　科　学　科	○	○	○	―	△
生命圏環境科学科	○	○	○	―	△

＊1　高等学校既卒者のみ

※本学卒業生・在学生関係者および科学グランプリ成績優秀者も、出願する学科が定める書類をすべて提出してください。

1）志　願　票・・・A４サイズで印刷したWeb志願票
2）志望理由書・・・本学所定の用紙（A４サイズで片面印刷）を用いること。
3）調　査　書・・・学校長が作成し、厳封したもの
・卒業後５年が経過した者については、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
・生物学科、物理学科、情報科学科の志願者のうち高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書を提出してください。
4）略　歴　書・・・本学所定の用紙（A４サイズで片面印刷）を用いること。
生物学科の志願者のうち高等学校既卒者のみ提出してください。
5）その他の資料・・・①選考の参考になる資料（様式自由、コピーしたものに限る）があれば添付してください。（任意）
団体での受賞など、志願者本人の氏名が入ってない資料には必ず氏名を記入してください。
②本学卒業生および在学生の血族２親等以内に該当する者は、本学所定の「卒業生・在学生関係者の出願について」（A４サイズで片面印刷）に必要事項を記入のうえ、卒業生・在学生との続柄を証明できる公的書類（戸籍謄本等）と併せて提出してください。
③科学グランプリ成績優秀者は、各グランプリ事務局が発行する成績証明書を添付してください。（2023年度以前に取得した成績証明書も可）
新型コロナウイルス感染症の影響により、参加予定だった大会等が中止・延期となり、その結果に関する書類や証明書を提出できない場合は、志願者が成果獲得に向けて取り組んだことについて記入した書類（様式自由）を提出することもできます。
6）入学検定料・・・31,000円　薬・理・健２～５ページの「Web出願の流れ」に従って支払いを完了してください。

5．選考方法

第一次選考　出願書類による選考を行います。
第二次選考　第一次選考合格者について面接試験を行います。
日時：2023年10月28日（土）時間については第一次選考結果通知の際にお知らせします。
場所：東邦大学習志野キャンパス

6．合格発表

	合格発表日	合格発表方法
第 一 次 選 考	2023年10月21日（土）	本人宛て通知（合格者のみ）および インターネットによる合否案内
第 二 次 選 考	2023年11月６日（月）	

1）インターネットによる合否案内は以下の日程で行います。詳細は薬・理・健７ページの「合否案内の利用上の注意」および薬・理・健７～８ページの「インターネットによる合否確認の方法」を参照してください。
第一次選考　　2023年10月21日（土）・ 22日（日）
第二次選考　　2023年11月６日（月）・ ７日（火）
2）学内での掲示による発表は行いません。
3）学校長には別途、第二次選考の結果を通知します。
4）合否に関する問い合わせには一切応じられません。

7．入学手続

合格者は所定の入学手続期限（2023年11月13日(月)15：00）までに、「合格通知書」に同封されている**大学所定の振込用紙を用い、銀行（窓口）振込により納付金のうち入学年度春学期分の合計額および委託徴収費を一括納入**し、入学手続を完了してください（納入期限日の出納印有効）。指定された期限までに振込がない場合は、入学を許可しません。
※本学では授業料納入に必要な資金について、提携教育ローンを㈱ジャックスと締結しています。問い合わせ方法については、理16ページを参照してください。

8．入学前教育について

総合入試（B）合格者に対して入学前教育を実施します。詳細は、「合格通知書」に同封します。入学試験を通じて取得した個人情報は、入学前教育の実施に際して、資料送付や連絡等を行う目的で利用します。

総合入試（B）　生物学科について　理学部

募集人員および出願資格は理７ページおよび理９ページを参照してください。

出願書類はワープロ、手書き（黒ボールペン）のいずれでも可

志望理由書・・・横書き1,000字程度
第一次選考･第二次選考とも最も重視される書類です。必ず以下に指定されたテーマに即して書いてください。

◎総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明（詳細は理８ページ）を行います。参加は必須ではありませんが、選考方法などについて詳しく説明しますので、志願者はできるだけ参加してください。

◎選考方法について

１）第一次選考：書類選考
提出されたすべての書類を公平な基準で審査し、30名前後を合格とします（志願者数により変わることがあります）。出願者が提出した書類は返却しませんので、必ず各自コピーを取って保管しておいてください。

①志望理由書（全員提出）
生物学において、あなたが興味のある事柄を一つ取り上げ、その事柄に関して主体的に行ってきたことを含め説明してください。また本学科を志望した理由を述べてください。

②調査書（全員提出）
学業成績を評価します。また、教科以外の活動なども評価の対象とします。

③略歴書（高等学校既卒者のみ）
高等学校卒業から出願時までの略歴書を提出してください。

④その他の資料
例えば、理科や英語に関する受賞・高等学校内外での発表・取得資格・ボランティア活動の証明書などがあれば資料のコピーを提出してください。

２）第二次選考：面接試験
理科（生物基礎・生物※）の基礎学力を判断するための問題を配付します。学校でまだ習っていない範囲からも出題されることがありますので、よく勉強しておいてください。問題は60分で解答してもらいます。その後、受験生一人に約20分間、複数の教員が面接を行います。面接では、志望理由や将来に対する希望などを含めたいろいろな質疑応答を行い、生物学に対する意欲や関心、適性、経験などについて判断します。基礎学力も含めた面接の結果を総合して合否を判定します。

※「生物」については「生命現象と物質（遺伝子のはたらきを含む）」「生殖と発生」のみを範囲とします。

総合入試（B）　生物分子科学科について　理学部

募集人員および出願資格は理７ページおよび理９ページを参照してください。

出願書類はワープロ、手書き（黒ボールペン）のいずれでも可

志望理由書・・・横書き400字以内

◎総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明（詳細は理８ページ）を行います。参加は必須ではありませんが、選考方法などについて詳しく説明しますので、志願者はできるだけ参加してください。

◎選考方法について

１）第一次選考：書類選考
提出されたすべての書類を生物分子科学科の複数の教員が公平な基準で審査し、約30名を合格とします。出願者が提出した書類は返却しませんので、必ず各自コピーを取って保管しておいてください。

２）第二次選考：面接試験
「化学基礎・化学」および「生物基礎・生物」の教科書※の内容に沿った問題を両方配付します。どちらか一方の問題を選択して、30分～40分程度で答案を作成してもらいます。その後、20分～30分程度の面接で解答に至った思考過程の説明を求めます。また、志望理由、高校在学中の活動などの質問を行い、学業への関心、勉学意欲を判断します。
※「化学」については「物質の状態と平衡」「物質の変化と平衡」のみを、「生物」については「生命現象と物質（遺伝子のはたらきを含む）」「生殖と発生」のみを範囲とします。

総合入試（B）　物理学科について　理学部

募集人員および出願資格は理７ページおよび理９ページを参照してください。

出願書類はワープロ、手書き（黒ボールペン）のいずれでも可

志望理由書・・・横書き800字以内

第二次選考課題（発表課題）の取得方法
第二次選考（面接）におけるレポート課題は、理学部物理学科ホームページ上で公開します。
〔URL〕 https://www.toho-u.ac.jp/sci/ph/

◎総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明（詳細は理８ページ）を行います。参加は必須ではありませんが、選考方法などについて詳しく説明しますので、志願者はできるだけ参加してください。

◎選考方法について

１）第一次選考：書類選考
提出されたすべての書類を、物理学科の複数の教員が公平な基準で審査します。
出願者が提出した書類は返却しませんので、必ず各自コピーを取って保管しておいてください。

①志望理由書（全員提出）
志望する理由や将来の抱負などについて自由に記述してください。
②調査書（全員提出）
基礎学力の判断資料とします。
③その他の資料（任意提出）
受賞、高等学校内外での発表、取得資格などがあれば資料（コピー）を提出してください。

２）第二次選考：面接試験（約30分）
事前に公開する課題について、Ａ４サイズの用紙（書式自由）に各問への解答をまとめたレポート（原本１部、コピー３部の計４部）を、面接当日に持参して提出してください。提出されたレポートを参考に面接を行い、基礎学力、論理的な思考力、主体的に学ぶ姿勢などを評価します。

総合入試（B）　情報科学科について　理学部

募集人員および出願資格は理７ページおよび理９ページを参照してください。

出願書類はワープロ、手書き（黒ボールペン）のいずれでも可

志望理由書・・・横書き1,000字以内

◎総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明（詳細は理８ページ）を行います。参加は必須ではありませんが、選考方法などについて詳しく説明しますので、志願者はできるだけ参加してください。

◎選考方法について

１）第一次選考：書類選考

提出されたすべての書類を、情報科学科の複数の教員が公平な基準で審査し、約24名を合格とします。
出願者が提出した書類は返却しませんので、必ず各自コピーを取って保管しておいてください。
それぞれの評価基準は次のとおりです。

①志望理由書（全員提出）

志望する理由や自己アピール、将来の抱負などについて自由に記述してください。情報科学科の入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）も参考にしてください。
情報科学に対する勉学の意欲があるか、志望の理由が明確かどうかを中心に評価します。

②調査書（全員提出）

情報科学を学ぶ上での基礎学力が備わっているかを評価します。

③その他の資料

例えば、受賞、高等学校内外での発表・取得資格などがあれば資料（コピー）を提出してください。

２）第二次選考：面接試験（約40分）

受験生一人に約40分間、複数の教員が面接を行います。情報科学をこれから学んでいくには、様々な問題に対して論理的に考え結論を導き出し、的確に人に伝えることが必要となります。このような観点から、主に次のような内容の質問をします。

①志望理由書について

書かれた内容に関連した質問をします。自分の考えたことを筋道たてて説明する力があるかどうかを判断します。

②外国語（英語分野）について

英語の４技能のうち、特に読む（Reading）と話す（Speaking）について、単文および短い文章により確認を行います。的確に英文の内容を把握できているか、英語の基礎力が備わっているかを判断します。

③数学について

数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの「平面上のベクトル」「空間座標とベクトル」「数列」）の基礎的な用語や問題の解法に関する質問に口頭で答えてもらいます。論理的に考えられているか、それを正しく人に伝えられるかどうかを判断します。

④その他

いろいろな質疑応答を通して、情報科学を学んでいく上で必要となる基礎的な能力・適性・意欲・関心・経験などについて判断します。

総合入試（B）　生命圏環境科学科について　理学部

募集人員および出願資格は理７ページおよび理９ページを参照してください。

出願書類は本人手書き（黒ボールペン）のこと

志望理由書・・・横書き1,000字以内

◎総合入試に関する説明について

総合入試に関する説明（詳細は理８ページ）を行います。参加は必須ではありませんが、選考方法などについて詳しく説明しますので、志願者はできるだけ参加してください。

◎選考方法について

１）第一次選考：書類選考

提出された全ての書類を公平な基準で審査します。出願者の提出物は返却しませんので、必要に応じて各自コピーを取って保管しておいてください。

①志望理由書（全員提出）

志望理由の明確さ、本学における勉学意欲を中心に評価します。

以下の質問事項への答えを含めて、自由に記述してください。

質問１：生命圏環境科学科に興味を持ったきっかけは何ですか。
また、これまでに本学科や環境科学を理解するために、どのような勉強や経験をしましたか。

質問２：本学科に入学後、どのような大学生活を送りたいですか。
学業及びその他について具体的に記述してください。

質問３：本学科を卒業後どのような進路を考えていますか。

②調査書（全員提出）

基礎学力の判定資料とします。

③その他の資料

例えば、受賞、高等学校内外での発表、取得資格などがあれば資料（コピー）を提出してください。

２）第二次選考：面接試験

面接室において「物理」「化学」「生物」の３つの科目から１つを選択し、教科書※の内容に沿った問題について、口頭で答えてもらいます。これによって基礎学力判断します。この基礎学力に加えて、志望理由や高校在学中の活動や経験などについての質問を行い、勉強に対する意欲や思考力、表現力を判断します。

※「物理」については「様々な運動（力学全般）」を、「化学」については「物質の変化と平衡」を、「生物」については「生態と環境」を出題範囲とします。例題については９月以降に学科HPで公開予定です。

納　付　金　　理学部

◎入学金、授業料等

項　目	入学年度 春学期分（入学手続時）	入学年度 秋学期分	備　考
入学金	250,000円	―	入学手続時のみ
授業料	531,000円	531,000円	年２期に分けて納入
理学教育充実費	160,000円	160,000円	年２期に分けて納入（２年次以降は春学期・秋学期各250,000円）
合　計	941,000円	691,000円	

◎委託徴収費（入学手続時に一括納入していただきます。）

64,660円	内訳：学生教育研究災害傷害保険料・付帯賠償責任保険料　4,660円 青藍会（父母会）費　20,000円*1、学生自治会費　30,000円、鶴風会（同窓会）費　10,000円*2

＊１　２年次以降、10,000円ずつ徴収します。
＊２　在学期間（準会員）および卒業後の終身会費（40,000円）を４年間で分割し毎年納入していただきます。

◎２年次以降の納付金は授業料、理学教育充実費、青藍会費および鶴風会費のみです。
その他の実験・実習費（野外実習費は除く）は一切徴収しません。

◎その他

（１）**スカラシップ（奨学金）制度**
詳細については理８ページの「スカラシップ（奨学金）制度」を参照してください。

（２）**特待生制度**
各学科２年、３年、４年次の学生のうち、前年度の学業成績の上位者を特待生とし、それぞれ当該年度に納めるべき授業料のうち、全額または半額を免除します。

（３）**奨学金制度**（詳細は学事課学生生活担当（電話 047－472－9335）に照会してください）
日本学生支援機構奨学金、東邦大学青藍会（父母会）奨学金、東邦大学理学部鶴風会（同窓会）奨学金、地方自治体奨学金などがあります。入学後に説明会などを行います。

（４）**理学部鶴風会（同窓会）入学時奨学金**
本学理学部卒業生の子女・子弟または在学生の兄弟姉妹の者を対象に入学金相当額を給付します。

（５）**学費ローン**
本学では授業料等の納入に必要な資金について、提携教育ローンを㈱ジャックスと締結しています。
詳細につきましては、㈱ジャックス　コンシュマーデスクまで早めに問い合わせてください。
0120－338－817（フリーダイヤル）（受付時間／10：00～19：00）
※学費ローンを利用された場合でも、各試験区分の手続期限日は厳守となりますのでご注意ください。

薬学部・理学部・健康科学部共通

出願上の注意　薬学部・理学部・健康科学部共通

⑴　**薬・理・健２～５ページの「Web出願の流れ」に従って出願を行ってください。**

⑵　**提出書類について**

「調査書」、高等学校卒業程度認定試験合格者の「合格成績証明書」については、志願票１部に対し、１通用意してください。

⑶　**顔写真データについて**

Web出願登録にあたって、顔写真データ（JPEG、BMP、PNGデータ形式。２MBまで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前３か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。

【使用できない写真の例】

不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。

⑷　**出願について**

出願書類に不備がある場合は受け付けできません。

⑸　**受験票について**

「受験票」は出願期間終了後、出願の際に登録したメールアドレス宛に受験票の印刷についての案内を送ります。インターネット出願サイトのトップページにある各学部の「出願内容の確認／志願票・受験票の印刷」ボタンからログインして、画面の指示に従って印刷してください。印刷した受験票は試験当日必ず持参してください。

試験日の３日前までに印刷についての案内が届かない場合は、習志野学事部入試広報課（電話047－472－0666）に連絡してください。

⑹　**出願後、受験に関する一切の変更は認めません。**

⑺　**受理した出願書類、入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。**

Web出願の流れ

薬学部・理学部・健康科学部共通

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6		STEP 7
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	Web志願票等の印刷と郵送	出願完了	受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、各入試ごとの必要書類など

STEP 2 Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ **https://e-apply.jp/ds/toho-u/**

または、

大学ホームページ▶ **https://www.toho-u.ac.jp/**

からアクセス

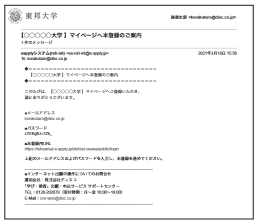
STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 をクリックしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信 > をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、 出願手続きを行う > から出願手続に進めます。
出願期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト をクリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

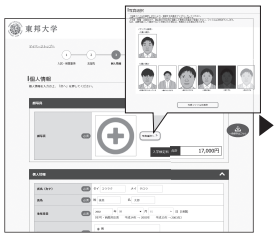
画面の手順や留意事項を必ず確認して、必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > から
登録画面へ

②志望学部の選択

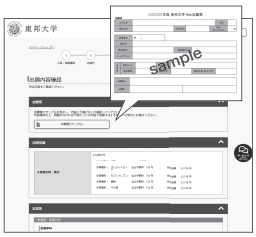
③入試選択と留意事項の確認

④出願内容の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ > をクリックし
写真を選択します。

⑥個人情報（氏名･住所等）の
入力



⑦出願内容の確認
志願票（サンプル） をクリック
すると志願票が確認できます。

⑧申込登録完了
引き続き支払う をクリックし
検定料の支払い画面へ。

⑨入学検定料の支払い方法の選択
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示される支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された支払い期限内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにて支払ってください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）											

確認番号メモ（6桁）						

収納機関番号（5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーで支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、支払ってください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアで支払ってください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINI STOP
マルチコピー機
あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示される支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえ支払ってください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	**「各種番号をお持ちの方」**を選択	**「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」**を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	**「オンライン決済番号(11桁)」**を伝える	**「お客様番号(11桁)」**入力	**「お客様番号(11桁)」**入力	**「オンライン決済番号(11桁)」**を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	**「確認番号(6桁)」**入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号**「58021」**を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

Web志願票等の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払い後にダウンロードできるWeb志願票等を印刷。Web志願票をその他の必要書類と併せて郵便局窓口から**「簡易書留郵便」**で郵送してください。

出願書類

Web志願票

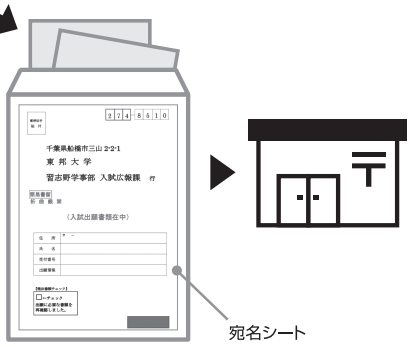
Web
志願票

＋

その他必要書類

- 調査書
- 推薦書
- 志望理由書

など



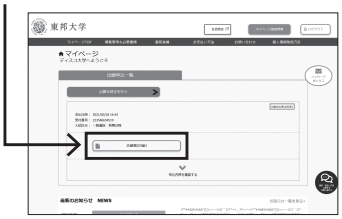
出願書類提出用封筒

印刷した宛名シートを
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）
に貼り付けて作成

送付先	〒274-8510　千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学　習志野学事部 入試広報課　行

「Web志願票」の印刷方法

支払いが正常に完了するとマイページの
志願票（印刷）　がクリックできるようになり
Web志願票の出力ができます。



※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を提出して完了となります。

Web出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願登録は締切日23時までです。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

Web出願サイトよりダウンロードできるようになりますので、
印刷し、試験当日必ず持参してください（**※郵送はいたしません**）。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

受験上の注意　薬学部・理学部・健康科学部共通

⑴　試験場には、必ず受験票を持参してください。受験票を忘れた場合は、試験当日入試本部に申し出てください。
⑵　受験者は、試験当日、試験開始時刻の30分前（理学部の推薦入試（公募制）については20分前）までに試験室に入ってください。
⑶　試験室では、監督者の指示に従ってください。
⑷　試験室では、自分の受験番号の席に着き、受験票を机の指示された位置に置いてください。
⑸　机の上に出してよいものは、黒鉛筆（ＨＢ）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（ＨＢ）、消しゴム、鉛筆けずり、時計、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身のみ）に限ります。その他のものはまとめてカバンなどに入れて机の下または座席の横に置いてください。下敷きは使用できません。
⑹　腕時計型端末等の電子機器類やコンパス、電卓等の補助具の使用は禁止します。
⑺　携帯電話やスマートフォンの電源およびアラームは切ってください。また、それらを時計として使用することはできません。
⑻　試験室には時計は設置されていません。各自時計を用意してください。時計のアラームは切ってください。なお、大きな置時計は使用できません。
⑼　文房具類・時計等を受験者間で貸借することはできません。
⑽　英文字や地図等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります。
⑾　**試験開始後20分経過してからの入室は一切認めません。**
⑿　試験開始後は原則として途中退室は認めません。
⒀　受験中体調不良などで受験の続行ができなくなった場合は、その旨を監督者に申し出てください。
⒁　不正行為をした者には退室を命じ、受験を無効とします。
⒂　昼食は各自用意してください。
⒃　試験当日、大学内への自家用車の乗り入れを禁止します。
⒄　試験当日、必要な連絡事項を正門付近に掲示することがありますので注意してください。
⒅　入試の実施に関して変更等がある場合は、本学ホームページで告知します。

受験上の配慮および修学上の配慮希望について

東邦大学に入学を希望する方で、病気や障がい等のために受験上の配慮や修学上の配慮を希望する場合は、本学Webサイト「受験上の配慮および修学上の配慮希望について」を参照のうえ、期日までに申請してください。

申請が行われた場合、病気や障がい等の程度に応じて必要な配慮を行いますが、すべてのご希望に沿えるとは限りませんので、予めご承知おきください。

◎**申請方法**：本学Webサイト「受験上の配慮および修学上の配慮希望について」に掲載している「受験上の配慮および修学上の配慮申請のご案内（PDF）」を熟読のうえ、「受験上の配慮および修学上の配慮申請フォーム（Googleフォーム）※」より申請を行ってください。

【受験上の配慮および修学上の配慮希望についてURL】

https://www.toho-u.ac.jp/info_exam/hairyo/index.html

※「受験上の配慮および修学上の配慮申請フォーム」を使用する際には、予めGoogleアカウントの作成が必要です。Googleアカウントをお持ちでない方は、「受験上の配慮および修学上の配慮申請のご案内」の「Googleアカウントの作成手順」にそって作成してください。

◎**申請期日：出願開始２か月前まで**

申請期限後に不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮が必要となった場合や、申請期限後に相談する場合は、速やかに入試広報課（047−472−0666）までご連絡ください。

合格発表について　薬学部・理学部・健康科学部共通

⑴　インターネットにより合否案内を行います。合格者には別途「合格通知書」と関係書類を郵送します。

⑵　学内での掲示による発表は行いません。

合否案内の利用上の注意

⑴　インターネットによる合否案内は、ＰＣ・スマートフォンより利用できます（確認方法は薬・理・健７～８ページを参照してください）。

⑵　案内開始直後は回線が混み合い、画面の表示が遅くなる場合があります。その場合はしばらくたってから接続し直してください。

⑶　**本案内は合格発表当日と翌日のみ利用できます**（利用時間はこのページの表を参照してください）。

⑷　操作方法、受験番号などに関しての問い合わせについては、一切応じられません。

⑸　複数の試験区分に出願をした場合は、その回数分の確認が必要になります。

⑹　本案内による「見間違い」などのトラブルについて、本学は一切責任を負いません。

インターネットによる合否確認の方法

⑴　合否案内時間

	試験区分		合否案内時間
薬　学　部	総合入試（専願制）		2023年11月１日(水)13：00 ～ 11月２日(木)17：00
	社会人入試		
	編入学試験		
	推薦入試（公募併願制）		2023年12月１日(金)13：00 ～ 12月２日(土)17：00
理　学　部	総合入試（A）	第一次選考	2023年９月19日(火)10：00 ～ ９月20日(水)17：00
		第二次選考	2023年10月２日(月)10：00 ～ 10月３日(火)17：00
		最終合格発表	2023年11月１日(水)10：00 ～ 11月２日(木)17：00
	総合入試（B）	第一次選考	2023年10月21日(土)10：00 ～ 10月22日(日)17：00
		第二次選考	2023年11月６日(月)10：00 ～ 11月７日(火)17：00
	推薦入試（公募制）		2023年12月１日(金)10：00 ～ 12月２日(土)17：00
健康科学部	総合入試		2023年11月１日(水)13：00 ～ 11月２日(木)17：00
	社会人入試		2023年11月１日(水)13：00 ～ 11月２日(木)17：00
	推薦入試（公募制）		2023年12月１日(金)13：00 ～ 12月２日(土)17：00

⑵　試験コード

	試験区分	試験コード
薬　学　部	総合入試（専願制）	16
	社会人入試	12
	編入学試験	13
	推薦入試（公募併願制）	10
健康科学部	総合入試	61
	社会人入試	53
	推薦入試（公募制）	52

	試験区分	試験コード
理　学　部	総合入試（A）	31
	総合入試（B）	32
	推薦入試（公募制）	34

⑶　学科コード

	学科名	学科コード	学科名	学科コード	学科名	学科コード
薬　学　部	薬学科	11				
理　学　部	化学科	21	生物分子科学科	23	情報科学科	25
	生物学科	22	物理学科	24	生命圏環境科学科	26
健康科学部	看護学科	31				

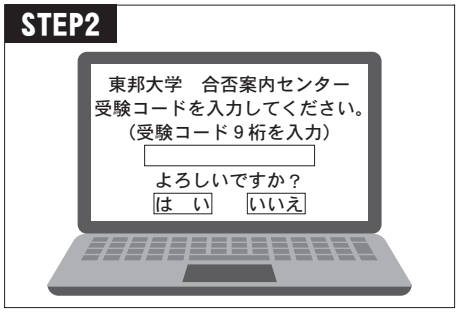
(4) 合否確認手順

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

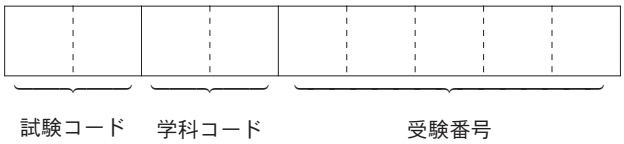
STEP1 東邦大学合否案内サイトへアクセス

https://www.gouhi.com/toho/ または、スマートフォン用二次元バーコードからアクセス

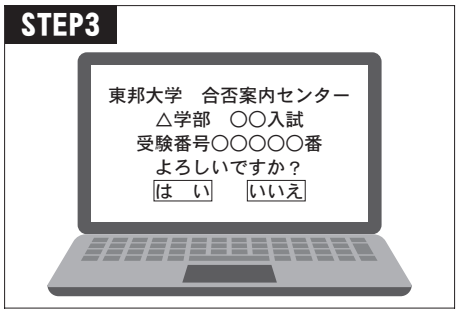
東邦大学合否案内サイトのURLがダイレクトに表示されます。



STEP2 受験コード（９桁）の入力

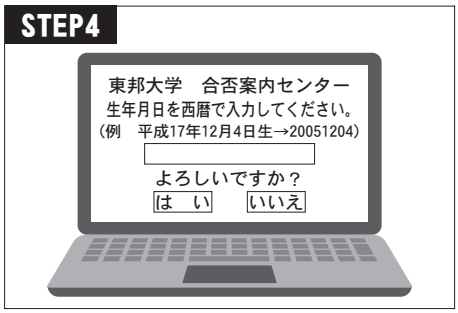


※受験コードは半角で入力してください。



STEP3 学部・試験区分・受験番号の確認

学部・試験区分・受験番号を確認し、正しければ「はい」を選択してください。



STEP4 生年月日の入力

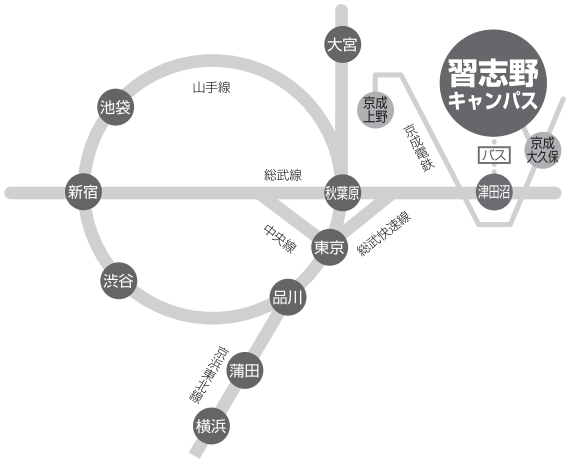
受験者の生年月日を西暦で入力してください。

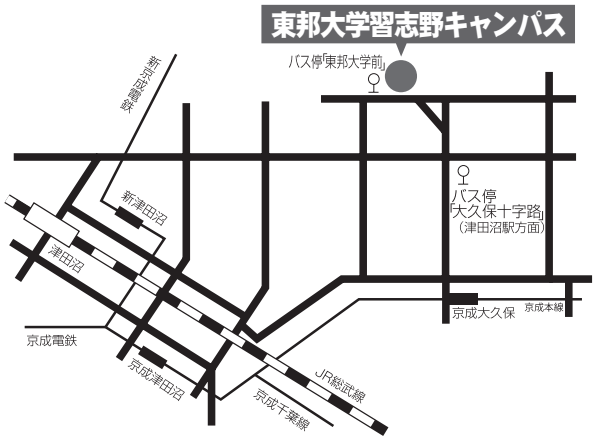
※生年月日は半角で入力してください。

STEP5 合否案内

合否案内が画面に表示されます。

習志野キャンパス試験場案内





■ＪＲからのアクセス

総武線「津田沼駅」下車（東京駅地下ホームから快速電車で約30分）

津田沼駅北口京成バス④番・⑤番乗り場から乗車し、約10分乗車後「東邦大学前」バス停下車。

行き先は「三山車庫」「京成バス習志野出張所」「二宮神社」「日大実籾」「八千代台駅」「ユトリシア」のいずれでも結構です。

（注意）帰りのＪＲ津田沼駅方面行きのバスは、「東邦大学前」バス停より「大久保十字路」バス停の方が運行本数が多く便利です。

■京成電鉄からのアクセス

京成本線「京成大久保駅」下車徒歩約10分

（注意）

◎東京方面より千葉中央・ちはら台方面行きの電車に乗車の場合は、「京成津田沼駅」で成田・八千代台方面行きの快速電車または普通電車に乗り換えてください。

◎千葉方面より乗車の場合は、「京成津田沼駅」で成田・八千代台方面行きの快速電車または普通電車に乗り換えてください。

■駐輪場

正門付近に駐輪場があります。守衛室にて案内します。

受験生および送迎用の駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

試験日に、大学キャンパス周辺、または最寄駅等で各種勧誘やビラの配布等を行っていることがありますが、これらは本学とは無関係です。

理学部用

志　望　理　由　書

受験番号	※

（記入しないでください）

各試験区分、各学科の条件に従い記入してください。

出願試験区分（該当する区分を○で囲む）	総合入試（A） 総合入試（B） 推薦入試（公募制）	志望学科	学科
		氏　　名	

志望理由書　／　ページ

※手書きの場合はボールペンで記入してください（消せるボールペンは不可）。
※Ａ４サイズで印刷してください（両面印刷不可）。

理学部用

卒業生・在学生関係者の出願について

本学卒業生および在学生の血族２親等以内に該当し、総合入試（A）、または総合入試（B）の出願資格および条件を満たした者は、出願学科の第一次選考を合格とします。

該当者は、必要事項を記入のうえ、卒業生･在学生との続柄を証明できる公的書類（戸籍謄本等）と併せて提出してください。

<table>
<tr><td>入　試　区　分</td><td colspan="3">総合入試（A）　・　総合入試（B）</td></tr>
<tr><td>志　望　学　科</td><td colspan="3">学科</td></tr>
<tr><td>受　験　生　氏　名</td><td colspan="3">ﾌﾘｶﾞﾅ
</td></tr>
<tr><td>卒業生・在学生氏名</td><td colspan="3">ﾌﾘｶﾞﾅ　（旧姓：　）
</td></tr>
<tr><td>受験生との続柄</td><td colspan="3">受験生からみて
祖父・祖母・父・母・兄・姉・弟・妹・子・孫</td></tr>
<tr><td rowspan="2">卒業生情報･在学生情報
（学部･学科･卒業年等）</td><td>卒業生</td><td>（　　）学部
（　　）学科　卒業</td><td>卒業年（西暦　　年）</td></tr>
<tr><td>在学生</td><td>（　　）学部
（　　）学科 在学</td><td>在学年（　　年次）
学籍番号（　　）</td></tr>
</table>

※ボールペンで記入してください（消せるボールペンは不可）。
※Ａ４サイズで印刷してください。

理学部用

略　　歴　　書
（高等学校既卒者のみ）

受験番号	※

（記入しないでください）

出願試験区分（該当する区分を○で囲む）	総合入試（A） 総合入試（B）	志望学科	生 物 学 科
		氏　　名	

略　　歴	

略歴書（生物学科志望の高等学校既卒者のみ）

※手書きの場合はボールペンで記入してください（消せるボールペンは不可）。
※Ａ４サイズで印刷してください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「東邦大学の個人情報の取り扱いについて」（https://www.toho-u.ac.jp/univ/effort.html）に基づいて取り扱います。

入学試験を通じて取得した個人情報（以下、入学志願者の個人情報）は、①入学試験実施（出願情報処理、選抜試験実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査・分析及びこれらに付随する業務のために利用します。また、入学手続者のみ、⑤入学手続、入学後の学籍管理、学習指導、学生生活支援に係る業務及びこれらに付随する業務のために利用します。その他の目的に利用することはありません。

上記業務の一部については、東邦大学と秘密保持契約を結んだ業者（以下「受託業者」と言います）で行います。委託業務を遂行するため、受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供します。予めご了承ください。

●入試に関する問い合わせ先（薬学部・理学部・健康科学部）

〒274-8510 千葉県船橋市三山2－2－1

東邦大学習志野学事部入試広報課

電話 047－472－0666

東邦大学入試事務室

〒143-8540 東京都大田区大森西 5 －21－16

電話 03－5763－6598